

■ 第75回 香川支部評議会資料の概要について（令和5年7月20日）

【報告事項】

1. 2022（令和4）年度全国健康保険協会決算報告について …… P.2～24

- ・収入：11兆3,093円【前年度比：1,813億円増加（+1.6%）】
→賃金の増加等により、保険料収入が増加しました。
- ・支出：10兆8,774円【前年度比：486億円増加（+0.4%）】
→「医療費（加入者1人当たり医療給付費）」の増加により保険給付費が増加した一方、拠出金等は後期高齢者支援金にかかわる一時的な要因により減少しました。
- ・収支差：4,319億円【前年度比：1,328億円増加】

2. 2022（令和4）年度支部事業報告について …… P. 25～45

- ・2022（令和4）年度支部事業結果について、①事業内容 ②取組 ③実施結果 ④今後の対応 ⑤KPI（令和4年度実績、令和3年度実績、協会全体の実績）を掲載しています。
- ・（企総）事業主と協働し、従業員の健康維持増進を図る。【KPI:宣言事業数640事業所以上、実績：627事業所】
- ・（保健）未受診者へのアンケート調査を実施し、現状の把握と今後の取組を検討する。
- ・（業務）現金給付等全ての手続きは郵送で可能であることの周知。【KPI:郵送化率95.5%以上、実績：91.6%】
- ・（レセ）返納金債権の早期回収に取り組む。【KPI:回収率（資格喪失後受診に係るもの）73.60%、実績：64.85%】

【その他】

3. 協会けんぽ香川支部の概要 …… P.46～52

- ・国家公務員・地方公務員等共済における非常勤職員への短期給付等の適用（令和4年10月1日）により、以下の影響が見受けられます。
 - ①被用者保険の適用対象である非常勤職員が地方公務員等共済組合員へ移行したことにより、加入者が大きく減少。
 - ②標準報酬月額の高い者が多い非常勤職員が地方公務員等共済組合員へ移行したことに伴い、例年よりも標準報酬月額が増加。